



▲興味津々!! 何の化石かな!?

9月4日(金)に恐竜化石講演会、5日(土)に化石体験発掘会がありました。講演会では、講師の真鍋真先生(国立科学博物館研究主幹)の夢のある恐竜の話に参加者は興味津々。体験発掘会には、地元の小中学生ら約80人が参加。真鍋先生や小松俊文先生(熊本大学大学院准教授)らの指導の下、葉っぱや骨の化石を見つけて大喜びでした。



▲恐竜のことについて学びました

鹿島
 地元の子どもたちが
 熱心に化石の発掘体験



**甌島の地層が
日本の地質百選に選定**

このたび、甌島全域の白亜紀から古第三紀の地層が、日本の地史を理解するのに欠かせない貴重な地層として、「日本の地質百選」に選定されました。今後、地質学の研究や観光の振興といった分野で大いに活用されることが期待されます。



8月18日(火)、川内文化ホールで上演された「六月燈の三姉妹」。はしのえみさんや重田千穂子さんなど、鹿児島にゆかりの俳優らが配役され、全編鹿児島弁で演じられました。上演前、岩切秀雄市長から舞台の成功を願い、激励の言葉が贈られました。

川内
 舞台もセリフも鹿児島
 「六月燈の三姉妹」上演

薩摩川内市地域ネットワーク事業連絡会委員委嘱状



本市では、8月27日(木)、市・消防・警察署などの8関係機関と、市内の12事業所とが連携し、高齢者などを地域ぐるみで見守る「さつませんだい地域みまもりネット」が設置されました。これは、市内で高齢者夫婦が自宅で亡くなるなどの事例を受け、高齢者などが安心して生活できるよう、地域全体で安否確認や声掛けを行うもの。特に、地域住民が仕事などで不在になる昼間の見守り体制を強化するため、昼間に訪問機会の多い、郵便配達などの12事業所が協力に応じてくれました。同日は各事業所に委嘱状などの交付がありました。

【事業所名】

- 郵便事業株式会社川内支店
- 九州電力株式会社川内営業所
- 株式会社ジェイエイエコパル北薩ガス事業所
- さつま川内農業協同組合
- 南日本新聞販売所
- 読売センター川内向田
- 九州電力株式会社川内営業所
- さつま農業協同組合
- 市水道局
- 川内ヤクルト販売株式会社
- 薩摩川内市シルバー人材センター

**高齢者などの生活の安心を
地域の温かい目で守ります**



9月3日(木)、手打地区と青瀬地区を結ぶ青瀬トンネルが貫通しました。貫通式には地元住民や県市工事関係者が出席、式事のあとトンネルの通り初めをして祝いました。平成23年3月に完成予定で、地域の方々の期待が膨らみます。

下甌
 住民の期待を結ぶ
 青瀬トンネルが貫通



▲パネルディスカッションでは、活発な意見交換が行われました。

東郷
 過去の災害を教訓に
 我がまちを自分たちで守る!



▲斧淵地区の過去の被災状況の説明

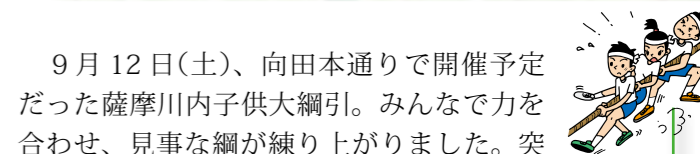
9月6日(日)、斧淵地区防災訓練・フォーラムがありました。これは斧淵地区コミュニティ協議会が開催したもので、関係団体、住民ら約300人が参加。『最初に自分で自分を守る自助。次が地域・隣同士で助け合う共助。最後が行政からの支援である公助』を念頭に行動することの大切さを学び、自主防災について考える貴重な1日となりました。



市内各地から

まちの話題

オニバスの花が
小平良池の水面を
ひっそりと飾っています。
(寄田町)



9月12日(土)、向田本通りで開催予定だった薩摩川内子供大綱引。みんなで力を合わせ、見事な綱が練り上がりました。突然の雨のため、残念ながら綱引きは中止に。この日は、綱引きの応援旗デザインコンテストも行われ、最優秀大綱大賞に平佐東小学校と高江中学校が選ばれました。最後に、参加者らで完成した綱を持ち上げ、出来栄を喜び合いました。

**突然の雨でしたが
見事な綱が練り上がりました**



▲うまく足で転がしてー、ヨイショ!それっ



▲最優秀大綱大賞の平佐東小学校の応援旗